



報知新聞
第百七十三号

近江國高島郡野口村清大夫が姉を
如何なる誤りや十才なるおすめをつれて
親元より農業精出一年よりなる
両親を孝養しと片手間あり馬坊
ひいて駄賃稼とせしつら幼き娘よ
云付て稼がするに老父の孫の可愛
よく跡を付行ふ或る日畑道より馬
と馬と出合互に荒出され孫と怪我
を早く逃よと呼さる幼女の更に
あそび色なく自分を着る半
天とぬれ馬の面は被らせしふ忽ち
荒止しと徐々ひいて行くと老父の
あつとひい更なり道ゆく人々も幼思が
智と勇と賞せらるるあり

三橋多圓郎誌



錦昇堂

大橋

